

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	わかな		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 28日		2025年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27	(回答者数) 15
○従業者評価実施期間	2025年 1月 28日		2025年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 5日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	プログラム内容の充実について	<ul style="list-style-type: none"> 年に数回ですが、法人内外の事業所との交流の機会を作っています。回を重ねて、新しい関係が生まれてくることを期待して継続しています。 毎日の集団活動の中では、目新しいことだけではなく、繰り返して遊び込むことも織り交ぜながら取り組んでいます。 	<ul style="list-style-type: none"> 子ども一人ひとりの興味や課題に合わせた支援、グッズも活用しながら充実させていきたいです。 積み重ねの見える化 スタッフの支援スキルを高めること
2	支援に関する勉強会、研修への積極的な参加	<ul style="list-style-type: none"> 支援スキルに関する研修の情報をSNSも含めた様々な機会を使って収集しています。 子どもたちが学校で学んでいること、興味のあること、流行っているものなど、子どもを取り巻く環境を知るところも重要と思っています。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き情報収集と根拠のある支援のために必要な考え方、スキルアップを目指して、「よりよくするための視点」を持ち続けること
3	家のような雰囲気	<ul style="list-style-type: none"> 特に工夫というわけではありませんが、パートスタッフも含めて、幅広い年齢層のスタッフでお迎えしているところを評価していただいているかもしれません。 	<ul style="list-style-type: none"> ベテランのスタッフも、学生アルバイトも、全員が子どもたちのために何ができるかを考えて実践していきたいと思います。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	各種対応マニュアルの情報発信	<ul style="list-style-type: none"> 周知不足、訓練内容に改良の余地があります。 	<ul style="list-style-type: none"> 訓練の想定場面をより具体的に細かな動きの確認を行います。 備蓄品の更新運用手順の再確認 LINE公式アカウントの活用
2	保護者・ごきょうだいの交流の機会が少ない	<ul style="list-style-type: none"> 設定のための調整が難しかったこと ニーズの掘り起こしが不十分だったこと 	<ul style="list-style-type: none"> 今年度は、10周年イベント内で座談会の企画を実施できました。今後も参加者アンケートを活かして継続できるよう次年度計画に載せて実施したいと思います。 ご家族、ごきょうだいにも参加していただけるような企画も検討してまいります。